

神 経 系

オーガナイザー

脳神経外科 中西陽子
脳神経内科 高真守

M-04-04-L

I 授業の目的

神経系に問題を持つ患者に対応するために必要な基礎臨床神経学を身につける。

神経系疾患の診断および治療における問題点を把握、分析でき、またその解決能力を習得する。

II 到達目標

(1) 神経病学総論

1. 神経疾患の診察ができ、その意義を説明できる。
2. 意識障害の原因の鑑別ができる。
3. 神経疾患の画像上の特徴が理解でき、疾患の鑑別ができる。
4. 脳波、筋電図の正常所見、異常所見を理解し、所見を記載できる。

(2) 神経病学各論

脳腫瘍

1. 脳腫瘍の分類が図示でき、各腫瘍の発生母地と症状を理解した上で治療法の選択ができる。

変性疾患

1. 運動ニューロン疾患、パーキンソン病、脊髄小脳変性症とアルツハイマー病について疫学、病理・臨床所見が説明できる。鑑別診断、治療法を述べることができる。

脳血管障害

1. 各種脳血管障害の種類と症状の違いを説明できる。
2. 病態と治療上の問題点また手術適応と合併症を説明できる。

脱髄疾患、筋疾患、神経・筋接合部疾患

1. 多発性硬化症、多発筋炎、周期性四肢麻痺、重症筋無力症と筋ジストロフィーについて臨床症状と検査所見から鑑別診断ができる。
2. 上記疾患の治療方法を説明できる。

頭部外傷

1. 急性硬膜外血腫、急性硬膜下血腫と慢性硬膜下血腫の症状と治療法を説明できる。

脊髄

1. 脊髄腫瘍の種類と特徴を説明できる。
2. 脊髄症と根症の違いを説明できる。

感染症

1. 脳膿瘍、脳脊髄炎、クロイツフェルト・ヤコブ病とHAMなどの原因別の鑑別診断と治療ができ、症状の変化と補助診断を説明できる。

代謝疾患

1. ウイルソン病、ミトコンドリア脳筋症における発症メカニズムを説明できる。

先天性奇形

1. 水頭症の発生原因と病態を理解し、鑑別できる。

機能的脳神経外科

1. 機能的脳神経外科の適応となる疾患とその手術法を説明できる。

てんかん

1. てんかんの診断、鑑別、分類と脳波所見を説明できる。
2. てんかんの治療法を説明できる。

III 講義項目と担当者

(1) 神経病学総論

1. 臨床神経学概論	脳神経内科	伊東
2. 臨床神経解剖生理学（脳と脳神経）	脳神経外科	中井
3. 臨床神経解剖生理学（脊髄と末梢神経）	脳神経外科	北山
4. 意識障害	脳神経外科	佐々木
5. 神経症候学	脳神経内科	伊東
6. 電気生理学的検査	脳神経内科	石口
7. 画像検査	脳神経外科	西林
8. 総論演習	脳神経内科	高

(2) 神経病学各論

9. 頭部外傷	脳神経外科	中井
10. 脳血管障害（脳梗塞）	脳神経外科	八子
11. 脳血管障害（脳出血）	脳神経外科	八子
12. 各論演習1	脳神経外科	佐々木
13. 感染性・炎症性・代謝性疾患	脳神経内科	森
14. 脱髄性・自己免疫性疾患	脳神経内科	宮本
15. 各論演習2	脳神経内科	高
16. 認知症、失語・失行・失認	脳神経内科	廣西
17. 変性疾患（パーキンソン病と関連疾患）	脳神経内科	阪田
18. 変性疾患（運動ニューロン疾患）	脳神経内科	中山
19. 神経難病と患者支援	脳神経内科	中西
20. 遺伝性・先天性疾患	脳神経内科	阪田
21. 各論演習3	脳神経内科	高
22. 末梢神経疾患	脳神経内科	宮本
23. 神経筋接合部・筋疾患	脳神経内科	村田
24. 水頭症	脳神経外科	北山
25. 脳腫瘍（良性）	脳神経外科	深井
26. 脳腫瘍（悪性）	脳神経外科	深井
27. 各論演習4	脳神経外科	佐々木
28. 脊髄・脊椎疾患	脳神経外科	北山
29. 発作性・機能的疾患（てんかん）	脳神経外科	西林
30. 発作性・機能的疾患（頭痛）・自律神経系疾患	脳神経内科	高橋

IV 推薦参考書

(1) テキスト

1. 標準脳神経外科学	医学書院	定価	7,350円
2. 神経内科ハンドブック（第5版）	医学書院	定価	14,580円
3. ベッドサイドの神経の診かた（第17版）	南山堂	定価	7,776円
4. 神経局在診断 その解剖・生理・臨床（第6版）	文光堂	定価	11,880円

(2) 参考書

1. 脳神経外科学	金芳堂	定価	33,600円
-----------	-----	----	---------

V 評価

神経系の総合的な知識・技能の習得度・達成度を評価するものとし、進級・卒業試験において60%以上の正答率が必要である。講義および臨床実習の出席態度、実習への積極性や態度、発表・レポートの内容なども適宜評価される。出席態度、発表・レポートが優秀であれば、試験の総得点の10%以内の加点を行う場合がある。無断欠席など社会常識にそぐわないような態度がみられた場合、総得点の10%以内の減点も行う。

講義日程表

神経系

No.	月日	曜日	時限	項目	担当科	担当
1	R5.3.30	(木)	2	臨床神経学概論	脳神経内科	伊東
2	R5.3.30	(木)	3	臨床神経解剖生理学(脳と脳神経)	脳神経外科	中井
3	R5.4.4	(火)	4	臨床神経解剖生理学(脊髄と末梢)	脳神経外科	北山
4	R5.4.4	(火)	5	意識障害	脳神経外科	佐々木
5	R5.4.6	(木)	2	神経症候学	脳神経内科	伊東
6	R5.4.6	(木)	3	生理検査(脳波、針筋電図、神経伝導検査)	脳神経内科	石口
7	R5.4.11	(火)	4	画像検査(MRIなど)	脳神経外科	西林
8	R5.4.13	(木)	2	総論演習	脳神経内科	高
9	R5.4.13	(木)	3	頭部外傷	脳神経外科	中井
10	R5.4.20	(木)	1	脳血管障害(脳梗塞)	脳神経外科	八子
11	R5.4.20	(木)	2	脳血管障害(脳出血)	脳神経外科	八子
12	R5.4.20	(木)	3	各論演習1	脳神経外科	佐々木
13	R5.4.27	(木)	1	感染性・炎症性・代謝性疾患	脳神経内科	森
14	R5.4.27	(木)	2	脱髄性・自己免疫性疾患	脳神経内科	宮本
15	R5.4.27	(木)	3	各論演習2	脳神経外科	高
16	R5.5.11	(木)	1	認知症、失語・失行・失認	脳神経内科	廣西
17	R5.5.11	(木)	2	変性疾患(パーキンソン病と関連疾患)	脳神経内科	阪田
18	R5.5.11	(木)	3	変性疾患(運動ニューロン疾患)	脳神経内科	中山
19	R5.5.18	(木)	1	神経難病と患者支援	脳神経内科	中西
20	R5.5.18	(木)	2	遺伝性(脊髄小脳変性症)・先天性	脳神経内科	阪田
21	R5.5.18	(木)	3	各論演習3	脳神経内科	高
22	R5.5.25	(木)	1	末梢神経	脳神経内科	宮本
23	R5.5.25	(木)	2	神経筋接合部・筋疾患	脳神経内科	村田
24	R5.5.25	(木)	3	水頭症	脳神経外科	北山
25	R5.6.1	(木)	1	脳腫瘍(良性)	脳神経外科	深井
26	R5.6.1	(木)	2	脳腫瘍(悪性)	脳神経外科	深井
27	R5.6.1	(木)	3	各論演習4	脳神経外科	佐々木

講 義 日 程 表

神経系

No.	月日	曜日	時限	項 目	担 当 科	担当
28	R5.6.8	(木)	1	脊髄・脊椎疾患	脳神経外科	北山
29	R5.6.8	(木)	2	発作性・機能疾患(てんかんなど)	脳神経外科	西林
30	R5.6.8	(木)	3	発作性・機能疾患(頭痛)・自律神経系疾患	脳神経内科	高橋